

普段とは違う視点から見た23区、
知ればもっと面白い!

コマなく さんぽ



江東区

環境問題を体感しながら学ぼう!

環境学習情報館

「えこっくる江東」

開館10周年を迎えた「えこっくる江東」は、ごみやエネルギー等の身近な環境問題を楽しくわかりやすく学べる学習施設です。私たちをとりまく大切な自然や環境について、見て・聞いて・触れて・体験しながら考えてみませんか?

エコのアイデアが
ぎゅっと詰まった
施設だよ!

えこっくる江東
環境学習情報ナビゲーター
「たすけくん」®



大人も子どももわくわく体験!

「えこっくる江東」は、すべての生きものにとって住み良いエコロジーな環境を作り、豊かな江東区にしようという「エコ」+「作る」+「江東」という意味を合わせて名付けられました。江東区清掃事務所と併設した施設は、太陽光発電や雨水の利用、屋上緑化等、建物そのものがエコロジー。1階は常設展示室、2階は企画展示コーナーで、ごみ処理問題や環境問題について楽しく学べる工夫がいっぱいです。

また、同館では年間200回以上の環境講座を開催しています。特に夏休みはほぼ連日、様々なテーマで外部から講師を招き、受講料は無料、材料費のみで夏休みの研究や工作にもぴったりの内容とすれば、受講者が抽選になるほど大人気というもうなずけます。



屋外では太陽光と風力の自然エネルギーの活用、みどりのカーテンや接道部の緑化、生きものと共生するビオトープ、ハーブ園、田んぼや畑、雨水や剪定材の循環利用などさまざまな設備を取り入れています。

みんなで作る、 地球に優しい自然環境

江東区の歴史は、江戸時代に始まり、それは埋め立てとごみ問題を踏まえた歴史でもあります。そのため、区の政策でも環境保全を重要視しています。同館は「エコサポーター」というボランティアのみなさんが館内のガイド役として協力する他、敷地内のビオトープは近隣大学の学生が、屋上のハーブガーデンはハーブ講座受講者がサークルを結成して管理する等、様々な方の協力により運営されています。江東区は2020年の東京オリンピック会場が数多く設置されることでも注目され、気運もますます高まっているとのこと。同館が発信する創意工夫に満ちた環境保全への取り組みが、きっと大勢のエコロジストたちを育てていくことでしょう。



「地球ゾーン」と「生活ゾーン」に分かれている1階常設展示室は、地球環境から私たちの生活とその見直しまでを学ぶことができます。2階は企画展示コーナー、情報コーナー、研修室、ワークショップルームを設置。興味のあるテーマを図書や資料で調べたり、環境学習プログラムに参加することができます。

えこっくる江東

所在地 江東区潮見1-29-7
開館時間 9:00~17:00(常設展示室は9:30~17:00、入館は16:30まで)
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日から1月4日)
お問合せ 03-3644-7130 <https://www.ekokuru-koto.jp/>

